

第 18 回 公金の支出及び職員の懲戒規程等に関する調査特別委員会

開催日時	令和 7 年 9 月 18 日（木） 午後 1 時 30 分
出席議員	委員長 古賀 世章 副委員長 白根 美穂 委員 實藤 量徳 委員 平山 賢治 委員 河野 政之 （議長） 高橋 直也
欠席議員	
事務局職員	議会事務局長 山田 恭恵 稲員 美佳

(午後1時30分開会)

○古賀世章委員長 ただいまから、公金の支出及び職員の懲戒規程等に関する調査特別委員会を開催いたします。

まず、第1点目でございますが、中間報告書についてでございます。

皆様には、お忙しい中にもかかわらず、連日報告書作成のために朝早くから夕方遅くまで頑張ってくださいまして、本当に感謝申し上げる次第でございます。

本日の議題に入ります。

まず、中間報告書についてでございます。

議会定例会の最終日に議長へ百条委員会の中間報告書を提出したいと考えておりますが、御異議ありませんでしょうか。いかがですか。

(「異議なし」の声あり)

○古賀世章委員長 ありがとうございます。異議なしということで、それでは明日の本会議で、公金の支出及び職員の懲戒規程等に関する調査特別委員会の中間報告書を提出することに決定いたします。

次に、中間報告書の内容についてでございますが、内容につきましては、委員長に御一任していただいてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○古賀世章委員長 ありがとうございます。では、御一任させていただくということで進めさせていただきます。

(発言の声あり)

その他、何かございませんでしょうか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○古賀世章委員長 はい、特にないようでしたら。

最後に、その他でございますけれども、何かございませんでしょうか。よろしいですか。

(なし)

○古賀世章委員長 ないようございますので、以上で本日の調査特別委員会を閉会したいと思います。お疲れさまでした。ありがとうございました。

(午後1時37分閉会)